

生涯学習だより

問 教育課 生涯学習係
☎(83)7021

今回は、松田町の社会教育の推進、社会体育の振興に寄与している2つの団体の活動を紹介します。

社会教育委員の活動

社会教育委員は、年5〜6回の会議を中心に、町の社会教育に関する調査・研究などを行っています。

令和元年度からは、「家庭における読書活動の推進について」を研究テーマに掲げ活動してきました。具体的には、幼稚園・保育園、小・中学校の保護者および児童生徒を対象としたアンケートの実施やその分析・考察、図書館や図書館の取り組み状況の調査、読書の大切さを呼びかけるための「青空読書会」の開催などを実施してきました。

令和5年2月10日には、足柄上郡社会教育委員連絡協議会地区研修会において、これまでの松田町としての研究成果を発表し、「読書活動推進」について、足柄上郡他町の社会教育委員の皆さんと意見交換を行いました。



地区研修会での発表の様子

スポーツ推進委員の活動

スポーツ推進委員(8人)は、町民の皆さんのスポーツ活動促進のため、各種スポーツの指導やスポーツ行事などへの協力を行っています。

今年度は、町で実施している「ポッチャ体験会」において、町スポーツ協会とも協力しながら、ポッチャのルールの指導などを行っています。子どもから高齢の方まで、楽しく行えるポッチャを多くの方に体験していただき親しんで欲しいと考えています。

ほかにも、チャレンジデーやチャレンジカップ(ボルダリング大会)などを通して、町民の皆さまの心と身体の健康のため、活動を進めています。

現在、スポーツ推進委員を若干名募集中!興味のある方は、生涯学習係まで。



ポッチャを指導する推進委員

松田文化財探訪

続・町指定文化財とその周辺 その36

文化財保護委員 鈴木 一行

連載の終わりに

寄地区を背にして松田山から足柄平野を見下ろすと、手前に神山・松田惣領・松田庶子の各地区が見えます。思わず「何と狭い町なんだろう」と呟いてしまった記憶があります。松田町の面積は約37・8km²。日本国の面積が約37・8万km²ですから、ちょうど二万分の一の広さなんです(人口もほぼ同様)。平成の大合併の結果、現在の市町村数は1700余りになりました。「もし、地域の中核都市にわが町が吸収合併されたら、その周辺部として埋没してしまうのだろうか?松田のアイデンティティーはどうなってしまうのだろうか?そもそも、松田のアイデンティティーって何なんだろう?」と考えたりもします。

互いに学び合い、直接それに触れ合い、関わり合っていく中で『本町の住人』として成長していけるはずだと思っています。

残念ながら、多くの町村の文化財行政は予算不足や専門職員の欠如などの理由から必ずしも充分な活動が行えていないようです。わが町では、担当職員の真摯な取り組みや、文化財保有者の個人的な努力によって文化財の保存・維持がなされているのが実態のように思えます。

松田町の住人として、わが町の文化財にもう少し注目してみませんか。彼らは必ず地域の歴史・文化を私たちに語りかけてくれるはず。すると、自分自身やわが町の未来も見えてくる、かも。

実は、こんな時こそ「文化財」が重要になってくると思います。それは文化財が、地域の人々が生活の中で育んできた文化的・歴史的遺産だからなのです。人は、自分が生活している地域の文化や歴史を

これで連載を終了いたします。ありがとうございます。ごさいました。

松田山からの眺望



松田山からの眺望